

事務連絡
平成28年2月28日

日本原子力発電株式会社 御中

文部科学省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	原子力発電現場体感教育
実施機関	日本原子力発電株式会社
実施期間	平成25年度～平成27年度

【評価結果】

S	極めて優れた成果があげられた
---	----------------

【審査評価委員会所見】

<推奨意見>

- 近隣の高等専門学校との協力関係を基盤とし、貴学が所有する設備の特長を活かした実践的な教育プログラムが整備され、貴学－高等専門学校間での学術・人材交流の活性化が図られている点が評価できる。特に、整備した2つのコースそれぞれで、高等専門学校の希望をきめ細かく改善・反映した結果、多くの参加者を受け入れるとともに、受講者の一部が、実際に原子力関連機関に就職するなど、学生のインセンティブに大きく貢献されている点も高く評価できる。
- 加えてその結果、高等専門学校における正規の授業として組み込まれ、今後の継続性についても大いに期待ができる。

<今後への参考意見>

- 今後も継続的に本取り組みを実施していただくとともに、高等専門学校における地域連携教育に関する一つのモデルとなることを期待する。加えて、本取り組みを他の高等専門学校へ拡大するとともに、整備したテキスト等の教材については、対外的な発信に積極的に努めていただきたい。